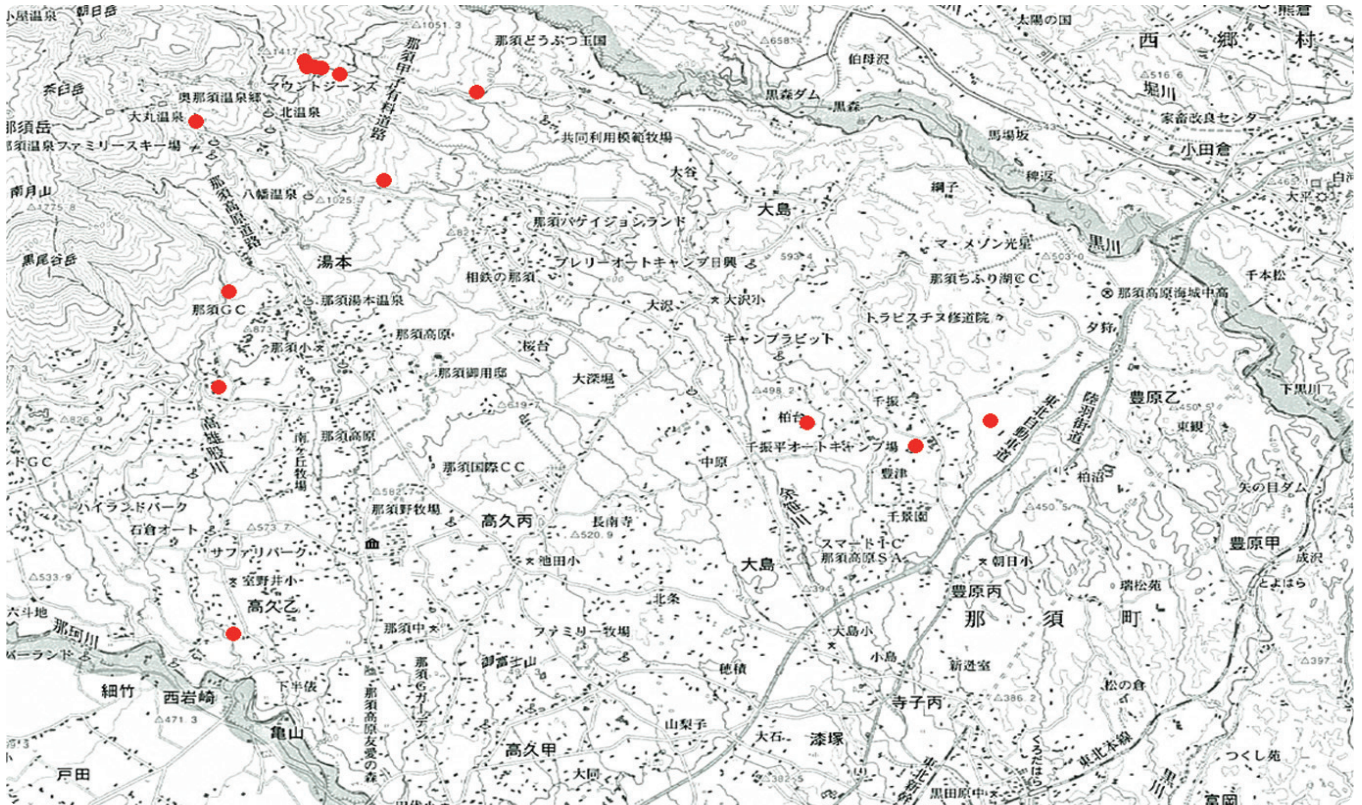


## クマの出没にご注意！

クマは6月から11月中旬頃まで活動が活発になります。クマに出会わないよう、あらかじめ気をつけましょう！

### クマ出没マップ (4月1日~8月11日現在)



- ▼人里へ寄せ付けないために
  - ・生ゴミや不要となった農作物は放置せず、土に埋めるなど適切に処理する。
  - ・犬や猫のエサ等は建物内に入れる。
  - ・収穫予定の無い果樹は伐採するか実を全て除去する。
- ▼近い距離で出会わないために
  - ・クマの出没状況を確認し、危険な場所には近づかない。(クマの出没状況は、町ホームページに掲載しています)
  - ・1人での行動は避け、音が鳴るものを携帯し存在を知らせる。
  - ・朝や夕方は特に注意する。
  - ・クマに出会ってしまったら
    - ・静かにゆっくりと離れる。
    - ・背を向けて、走って逃げない。
    - ・グループで固まる。
    - ・子グマには絶対に近づかない。
- ▼ツキノワグマの特徴
  - ・臆病でおとなしい。
  - ・嗅覚がすごい。
  - ・木登りがうまい。
  - ・人より足が速い。
  - ・食べ物のほとんどは、植物の実や芽、葉、ハチやアリ、死んだシカなども食べる。
  - ・体重は大人のオスで80kg程度、メスで60kg程度。

問合せ 農林振興課林務係  
☎ 6912

## 地域のできる 有害鳥獣対策

町にはイノシシやサルなどの野生鳥獣が生息しています。農作物被害を減らすため、次のことに気をつけましょう。

- ▼えさ場をなくす
    - ・生ゴミや野菜クズを人家のまわりや裏山に捨てない。
    - ・耕作地に収穫残渣等を放置しない。
    - ・収穫予定の無い果樹は放置せず、伐採するか実を除去する。(放置すると、鳥獣を呼び寄せることになり、被害の温床になります)
  - ▼有害鳥獣の潜み場をなくす
    - ・耕作放棄地や農地、人家周辺のヤブ地は、有害鳥獣の潜み場や侵入路になるため、適正に刈り払う。
- 問合せ 農林振興課林務係  
☎ 6912

